

「住基カード」は、偽造・変造防止措置などが施されたセキュリティに優れたカードです。

これなら安心じゃ



住基カードの仕組み

ICチップの内部は、それぞれの役割に応じて部屋のように区切られており、アクセス権限が認められている情報以外にはアクセスすることができません。券面事項確認領域の情報にアクセスする場合も他の領域の情報にアクセスすることは一切できません。

銀行等の金融機関など、本人確認が必要な場面で、住基カードを提示し、その券面の内容と、ICチップに記録された内容を照合することで、真正な住基カードであることが確認できます。このような機能を備えたセキュリティに優れたカードです。

二重、三重に守られているのね。



ICチップの内部

- 住基ネットAP
- 公的個人認証AP
- 独自利用AP
- ...
- 独自利用AP

券面事項確認AP

- 1 共通ロゴマーク
- 2 QRコード



1 共通ロゴマーク

住基カードに印刷された、全国共通のロゴマークに偽造防止措置が施されています。

2 QRコード

ICチップ内に書き込まれた券面事項を専用ソフトウェアをインストールしたパソコン等で、券面に記載されている事項が正しいかどうか確認でき、券面の偽造・変造防止に役立ちます。この券面事項をICチップに記録したカードには、QRコードが印刷されています。QRコードとICチップの情報の組み合わせで、年齢確認が可能です。

住基カード交付申請手続きのポイント

- 住基カードは、ご希望の方に対して、お住まいの市区町村から交付されます。お住まいの市区町村の窓口で交付申請してください。
- その日に交付できる市区町村と、後日通知書が届き、それと引き換えに交付する市区町村があります。
- 写真付きと写真なしの2タイプあり、どちらかを選ぶことができます。
- 交付手数料は500円程度が一般的ですが、無料としている市区町村もあります。
- 運転免許証、パスポートなどの官公署が発行した写真付きの証明書など、本人確認のできる書類が必要です。写真付きの証明書をお持ちでない方など、必要に応じて、郵送による本人照会を行う場合があります。その場合は、郵送された照会書と、健康保険証などの市区町村長が適当と認める書類を再度窓口にお持ちください。

詳しくは、お住まいの市区町村にお問い合わせください。



総務省

Ministry of Internal Affairs and Communications

総務省 http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/daityo/

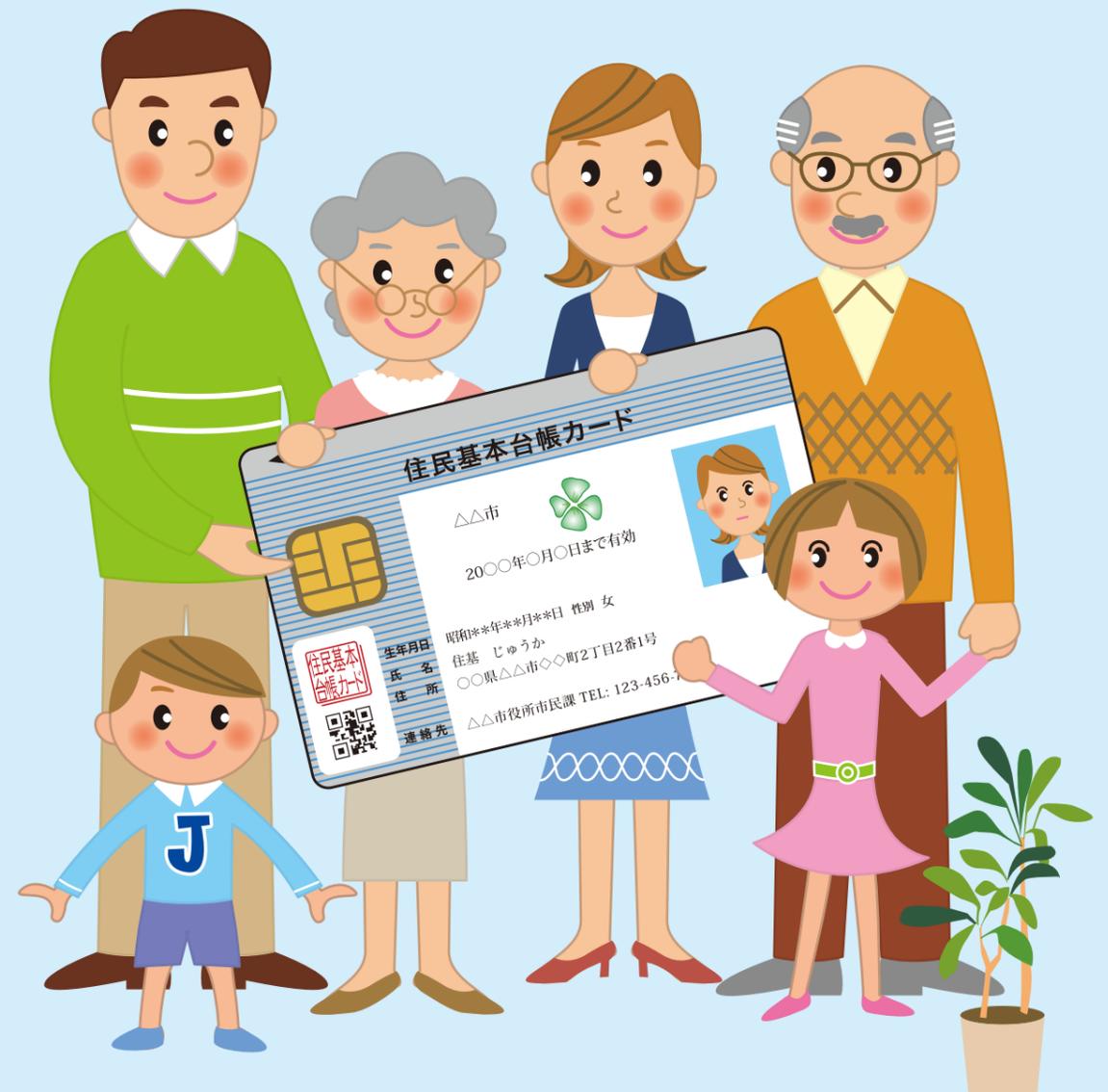
住基基本台帳カード総合情報サイト <http://juki-card.com/>

作成・配布：財団法人 地方自治情報センター

[みんなが持てる証明書]

住民基本台帳カード

「写真付き住基カード」は、公的な証明書としても使える便利なカードです。



[運転免許証返納後]の公的な証明書としてご利用いただけます。

運転免許証などの公的な証明書をお持ちでない方に最適。〈写真付き住民基本台帳カード〉

「写真付き住基カード」は、こんなときに便利です。

おじいちゃん、運転に自信がなくなってきたこともあり、運転免許証の自主返納をしたいと思っていました。ところが運転免許証の他に身分を証明するものがないため、運転免許証を返納すべきかどうか悩んでいました。さあ、何か良い方法はないでしょうか。

高齢者の
運転免許証
返納に伴う例

1

そろそろ、運転免許証を返納しよう
と思っているんだよ。

そうね、みんなも心配しているから
いいんじゃないかしら。

2

でも、運転免許証を返納したら、
簡単に身分を証明するものが
なくて不便だな。

あー！そうだったわ！
わたし、身分の証明用に
作ったカードがあるの。

ところが

3

これ、これ、これよっ！
写真付き
住民基本台帳カード！

公的な証明書になるんじゃないかな。

身分の証明だけでなく、
便利なおことがいっぱいあるのよ。
あなたもこれにしたら？

4

よし！早速、
市役所で交付申請してこよう。

お気軽にどうぞ！
お待ちしております。

○詳しくは裏表紙
の交付申請手続
きのポイントを
ご覧ください。

おじいちゃんは無事
写真付き住基カードを取得しました。

※住基カードの申請の際には、運転免許証等の本人確認書類が必要です。運転免許証の自主返納をお考えの方は、住基カードの交付手続きをすませてから、運転免許証の自主返納をしていただくと、手続きがスムーズです。
※住基カードの有効期限は、発行日から10年間です。

「写真付き住基カード」は、金融機関や市区町村の窓口をはじめ、様々な場面で公的な証明書としての利用が増えています。

●住民票の写しなどの交付請求に

市区町村窓口で住民票の写しなどの交付請求をする時や戸籍の届出の際に公的な証明書になります。



●口座の新規開設に

銀行で口座を新規に開設する時や十万円超の振込みの際などの公的な証明書になります。



「写真付き住基カード」の公的な証明書としての活用例

- クレジットカード等の契約の際に
 - パスポートの新規発給の際に
 - taspo (タスポ) の作成申請の際に
 - 書留郵便等の受け取りの際に
 - 航空各社の各種割引運賃適用の際に
 - ゴルフ場利用税の非課税の証明書類として
 - 行政機関の個人情報開示請求の際に
 - 外国へ向けての支払い等の特定為替取引の際に
 - 利子、配当、償還金等の支払いを受ける際に
 - 障害者等の少額預金の利子所得非課税等の申請の際に
- ※住民基本台帳カードを本人確認書類として取り扱うかどうかは、最終的には各事業者側の判断となりますので、一部の事業者では利用できない場合もあります。

「住基カード」は、便利さが満載です。こんなことにも使えます。

- 住基カードに電子証明書を格納することで、インターネットを利用した電子申請 (e-Taxなど) が利用できます。



- 電子申請には別途ICカードリーダーが必要が必要です。
- e-Taxについては、下記サイトをご参照ください。

〈e-Taxホームページ〉
<http://www.e-tax.nta.go.jp/>
〈公的個人認証サービス ポータルサイト〉
<http://www.jpki.go.jp/>

- その他、転入転出の特例が受けられ、引越し時の手続きで市区町村の窓口に出向くのは、引越し先の一度で済みます。

「住基カード」の多目的な利用の例 (※市町村によって、住基カードを利用した独自のサービスを行っている場合があります。)

- ・申請書を自動的に作成するサービス
- ・図書館の利用、図書の貸出等を行うサービス
- ・公共施設の空き照会、予約等を行うサービス
- ・商店街での利用に応じたポイントを活用するサービス